

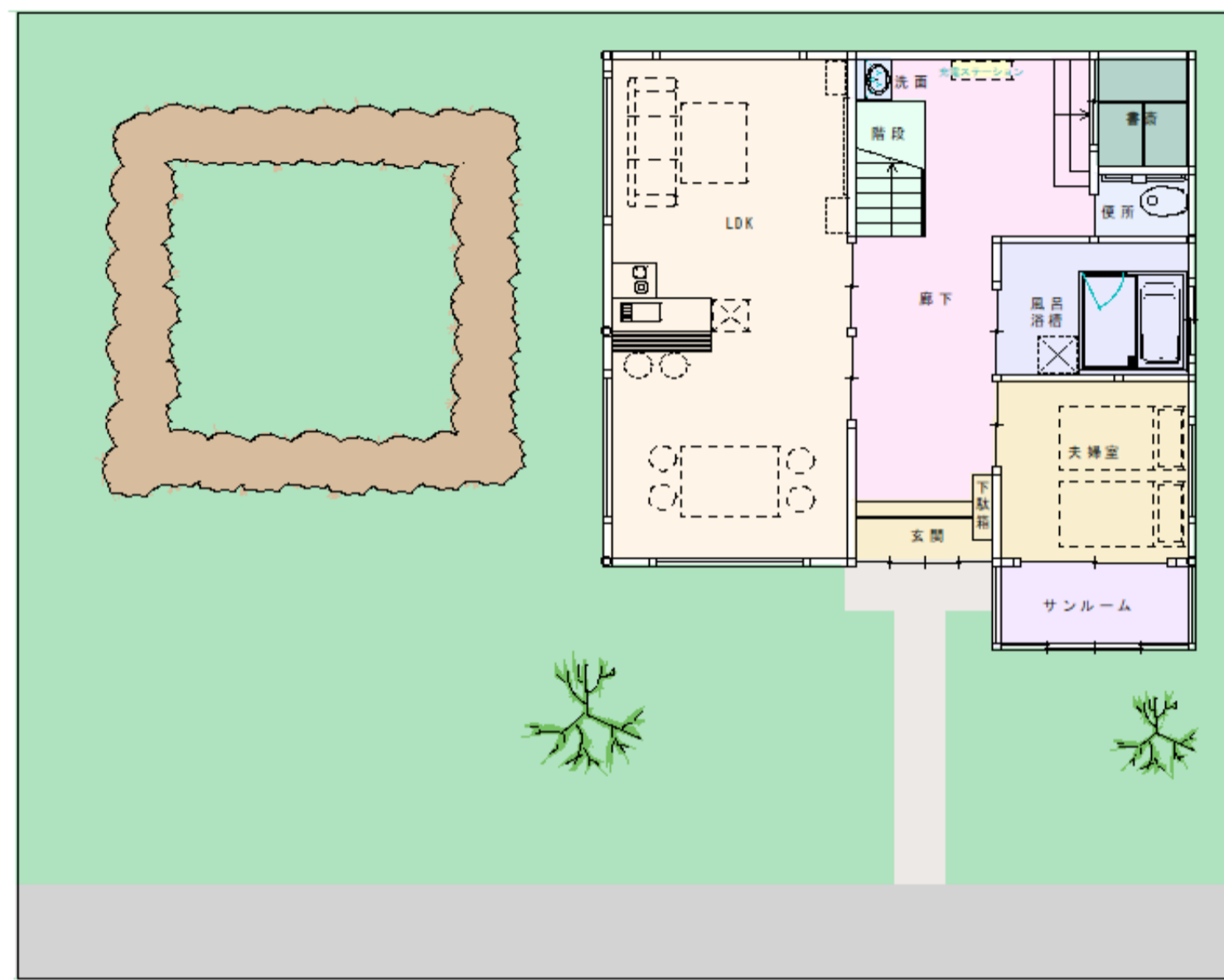
# UNITYFAM

水戸工業高校3年 本多歩

## コンセプト

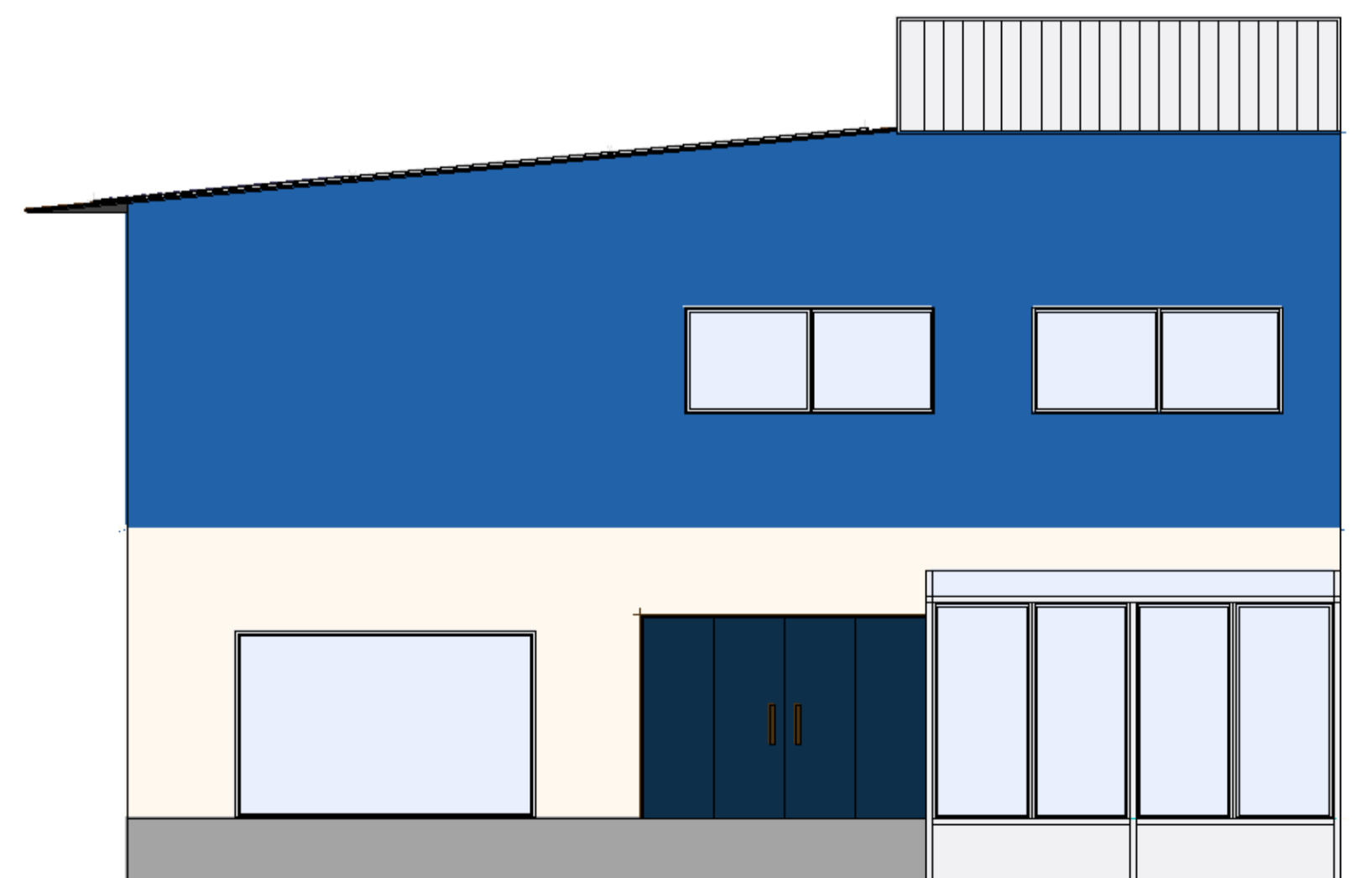
現在、AIの発展に伴い理想とする便利で快適な生活が現実になり始めています。その中で空上を飛行する車や、ドローンの宅配サービス、自動運転などの近い将来で実現していく新しい生活に適応した住宅の設計を考えました。また地球温暖化も視野に入れて遠未来へとなり過ぎないようにし、一般的な住宅に**AIを混合**させた住宅になるように考えました。

## 配置図



自然とAIを混合させるため田畑や木々を取り入れました。形状は近未来を意識し一般的なものとししました。

## 断面図・立面図



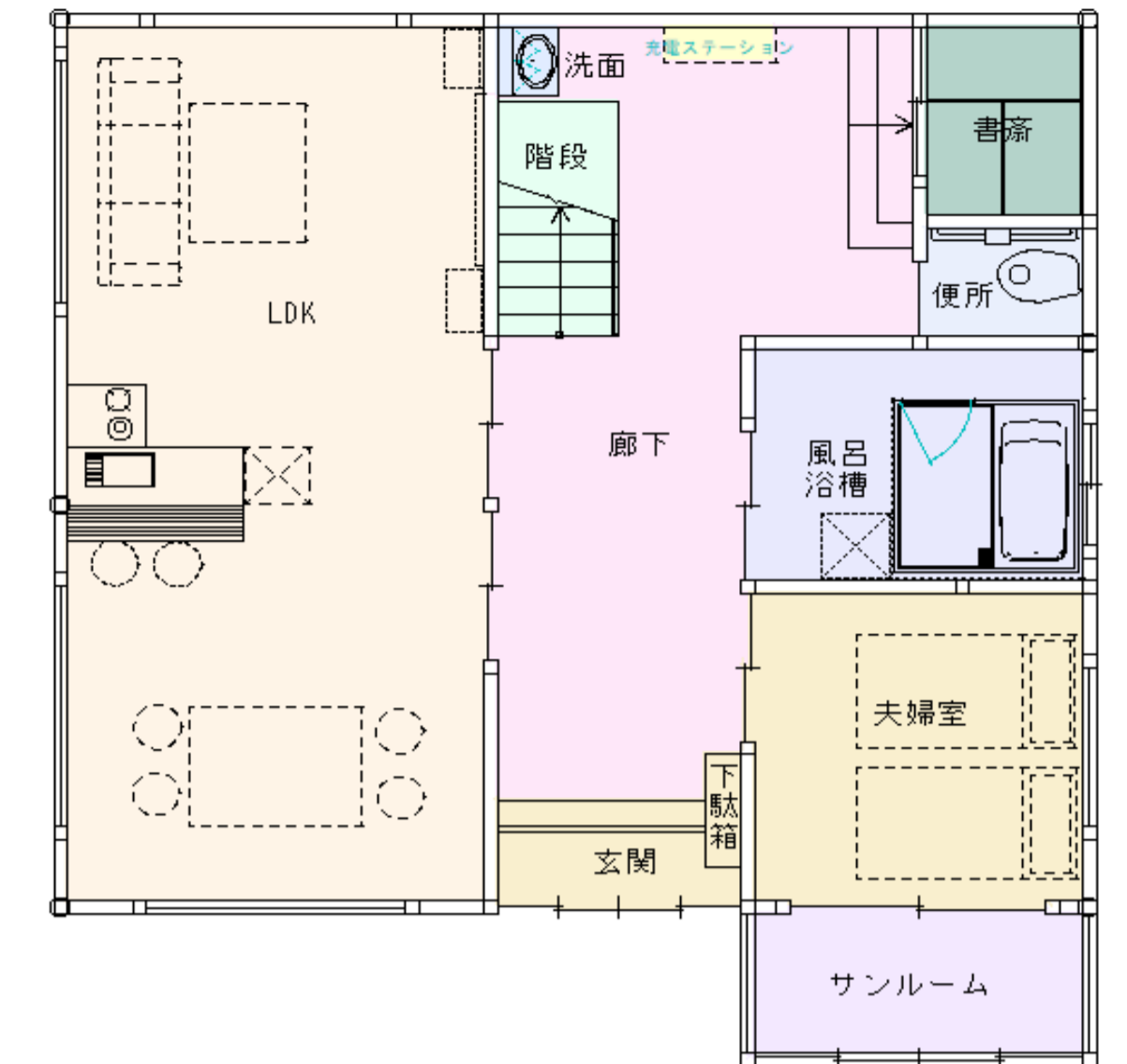
**家のつながり**を意識しているの、室内の壁の高さを同一にし仕切られた部屋でも上の空間でつながるようにしました。

**自然の光**を入れるために窓を大きく意識しました。

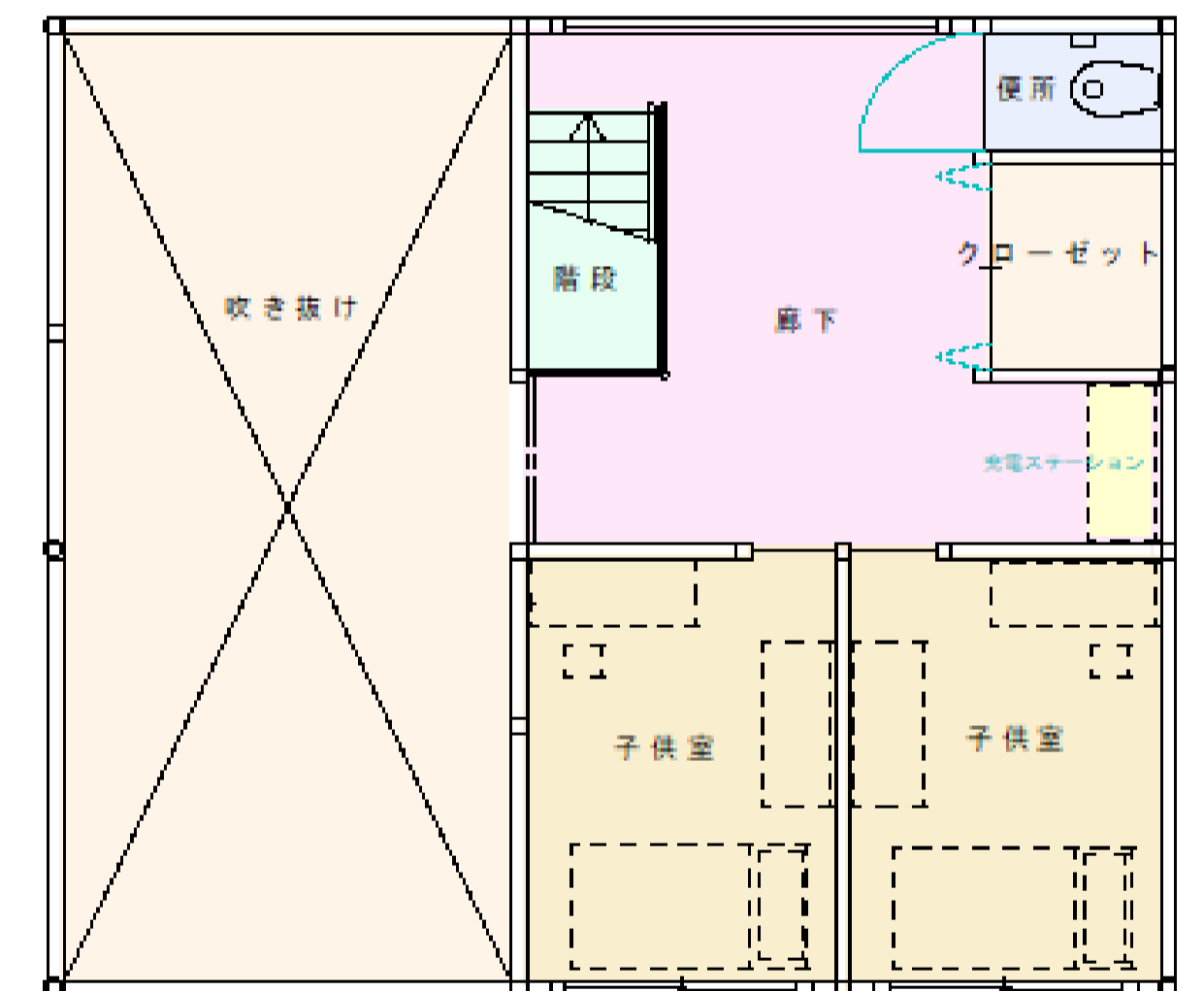
将来的に上空を飛行する車やドローンが身近になると考え、屋根の上を駐車場としました。



## 1階2階平面図



個人のスペースを**必要最低限**とし共有するリビングやダイニングを吹き抜けとすることで、十分な空間と家族といる時間が多く取れると考ました。



基本的にロボット等の機材が室内で活動するため1階と2階に**充電スペース**を設け自ら充電へ迎えるようにしました。

